

令和8年6月5日

令和8年度応用課程一般入校試験問題に係る出題ミスについて

平素から、ポリテクカレッジの教育訓練について御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和7年7月2日（水）に実施しました令和8年度応用課程一般入校試験において下記のとおり出題に不備があることが発覚いたしました。

受験生に御迷惑をおかけしましたことに対し、お詫び申し上げます。

なお、合否への影響はありません。

今後はこのようなことがないように再発防止に向け、試験問題のチェックの徹底を図るとともに、改めて管理体制等の見直しをいたします。

記

1 試験区分の概要

- (1) 試験区分 応用課程一般入校試験 生産機械システム技術科
- (2) 試験実施日 令和7年7月2日（水）

2 出題ミスの内容（配点2点）

- ・設問の一部の解答が誤っており、誤った解答により採点を行っていました。（別紙「ミスのあった設問」参照）

3 対応と受験生への影響

- ・問題1設問3（2）については、受験生全員を正解（2点）とします。
- ・合否への影響はありません。

4 今後の対応策

今回の事態を重く受け止め、原因を究明し、試験問題の作成から最終確認に至るまでの過程を再構築いたします。その上で、確認体制の強化と再発防止に努めて参ります。

(別紙) ミスのあった設問

設問3 次の(1)～(3)の旋盤作業及びフライス盤作業に関する説明で、(①)～(④)にあてはまる最も適切なものを解答群からそれぞれ一つずつ選び、記号ア～シで答えなさい。ただし、円周率 π は3.14で計算すること。

～中略～

(2) 旋盤作業による切削加工において、理論仕上げ面の最大高さ粗さを $25\mu\text{m}$ にしたい場合、使用する工具のコーナ半径(ノーズ半径)を 0.8mm とすると、バイトの送り量は、(②) mm/rev となる。

②【カ】0.16

誤まった解答『0.16』として採点していた。正しくは『0.4』が正答
※ 解答群の中に正解(『0.4』)とするものがなかったこと。